

教育図書 書Ⅲ [書Ⅲ 702] 検討の観点と内容の特色

項目	観点	特色等
内容の選択・程度	<ul style="list-style-type: none"> * 学習指導要領の教科の目標を達成するため必要な教材が適切に用意されているか。 * 基礎的・基本的事項の理解や習得のため適切な配慮がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰ・書道Ⅱの学習を受け、さらに表現と鑑賞の能力をバランスよく高め、個性的で創造的な活動が展開できるような学習材が十分に用意されている。また、巻末の書道史に関する資料や、近現代の書家の作品や生活の中に生きる書に触れることで、生涯にわたり書を愛好する心情を育てることに配慮されている。 ・ 臨書や鑑賞の学習材は、基礎・基本的な内容を踏まえつつ、書道Ⅰ・書道Ⅱで学んだ知識や技能を、自発的に広げたり深めたりすることができるような選定の工夫がされている。
組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> * 内容の組織・配列は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。 * 分量は学習指導を有効に進められるように考慮され、精選されているか。 * 弾力的な取り扱いに対する配慮がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の前半は「表現を知る 書」ということで、臨書の学習材や、創作の参考となるような古典・名筆を、系統的・発展的に掲載している。 ・ 「漢字の書」「仮名の書」「漢字仮名交じりの書」いずれも、個性的な古典や名筆が、それぞれ適切な分量で組織・配列され、表現と鑑賞相互に関連を図りながら学習が進められるように配慮されている。 ・ 教科書後半の「鑑賞を知る 書」は、近現代の書を中心に、言葉と表現の関係を意識しながら、表現につながる方法で鑑賞するような工夫がされている。 ・ 書論や書道史についても、生徒が理解しやすい内容を適切な分量掲載している。
表記・表現及び指導に対する工夫や配慮	<ul style="list-style-type: none"> * 学習意欲を高めるための配慮がされているか。 * 用語・記号の取り上げ方や記述の仕方は適切か。 * 生徒の自学自習への配慮や工夫がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「表現を知る 書」「鑑賞を知る 書」の各単元が、知識と技能の習得の意欲を喚起するような、簡潔でわかりやすい表現と構成になっている。 ・ 領域や書体ごとに付したインデックス、往還を補助するマーク、親しみやすいイラストの活用、よく練られた単元のタイトルや解説の言葉・表現など、生徒の理解しやすさと指導者の利便性の双方に配慮されている。 ・ ICTを活用するためのQRコードを、見開きページの左上に統一して掲載することで、生徒や指導者の利用の便宜が図られている。 ・ 図版の釈文や読みの中で、長文のものについては QRコードでアクセスして参照するようにし、見やすさやわかりやすさに配慮している。
印刷・造本上の配慮	<ul style="list-style-type: none"> * 印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。 * 環境保全や生徒の多様な特性に配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図版は、原本に迫る臨場感で、美しく鮮明に印刷されていて、文字の視認性を重視した細いゴシック体フォントを使用し、紙面には適度な余白が確保されている。 ・ ノドの開きが大きい製本と、戻りの少ないしなやかで軽量に仕上がる紙が使用されている。 ・ 表紙にポリプロピレンフィルム加工を施すことで、強度に配慮されている。
総合所見	<ul style="list-style-type: none"> * 上記観点から見た、全体的・総合的な当教科書の特徴。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅲの学習に必要な表現・鑑賞のための学習材が系統的・段階的に取り上げられている。 ・ 表現と鑑賞それぞれの学習の広げ方、深め方がていねいに記述されている。 ・ 判型を生かした迫力ある紙面、鮮明で美しい図版、ひと目でわかる領域別に色分けされたインデックスなど、知識・技能の習得からその活用まで、充実した学習が展開できるように工夫されている。